

教育

【質】 ICT活用促進事業の委託料に関して、介助員、学習支援員、学校警備員への対応と状況、学校のプール使用状況については。

【答】（教育課）

松田町全体で介助員17名、学習支援員16名が登録されていて、配置については、各学校と調整して行っている。

プール使用については、松田町は各学校にプールがあり、それらを使用して授業を行っている。

【質】 英語教育講師給料と外国語指導助手派遣支援委託料の区分と、この事業の財源は。

【答】（教育課）

英語教育講師給料はA L T 5名に支払っている人件費で、外国語指導助手派遣支援委託料はA L Tの方の日常生活支援やスキルアップ研修等に支

給している。財源的には、普通交付税の中でA L Tの任用職員分として、交付税需要額に算入されている。

【質】 スポーツツーリズム推進事業で、委託料621万円支出されているが詳細は。

【答】（生涯学習推進課）

スポーツツーリズムとして、フットサルの大会、町民へのP R、学校等で教室を開いたり、スポーツ全般の事業を行った中で、スポーツ合宿、大会補助金、サッカー大会誘致等である。

【質】 スポーツツーリズムについて、松田の地の利を生かしたスポーツに関してはどのように考えているか。

【答】（生涯学習推進課）

山登り、サイクルスポーツ、トレイルランニング（自然の道走るアウトドアスポーツ）等可能性があると考ええる。



スポーツツーリズム

財政ほか

【質】 実質収支額3億9539万8千円について、大幅な黒字となっているが、ふるさと納税の額が上がつているからか。

【答】（政策推進課）

ふるさと納税の伸びも多いが、町税が予算より8千万円ほど多かったり、株式等譲渡割交付金等が予算を上回ったりと、歳出の方は効率的

に執行することで、支出の削減につながった。

【質】 財政調整基金は令和6年度末で約13億円と大きく積み立てられているが、今後の運用方針は。

【答】（政策推進課）

財政推計において、今後、新松田駅周辺整備事業をはじめ、広域のごみ処理施設整備事業などの大型事業が予定される中で、財政調整基金を繰り入れていくという推計をしている。

【質】 近年、利率が上昇傾向にあるが、町債の借入は今後どのように進めていくのか。

【答】（政策推進課）

財政推計においても、利率が上がるという前提で推計を出している。ただ、交付税算入のある有利な起債もあるので、利率の動向を見ながら総合的に判断していく。

一般会計決算審査特別委員会報告書（抜粋）

1. 審査の結果 採決の結果、賛成全員で認定すべきものと決定しました。
2. 審査の内容 歳入については一括、歳出については各款を単位として、適切な執行がなされたかを中心に審査を行いました。なお、次のことについて留意されたい。
 - (1) 生涯学習センター使用料及び旧寄中学校の財産貸付収入の一部は、収入未済となっているため、相手方と十分に調整し、確実に収納するよう努められたい。
 - (2) ふるさと納税返礼品として、地場産品が活用できるよう、地域と協働し開発を進められたい。
 - (3) A I オンデマンドバスは、実証実験終了後も運行が継続できるよう調査研究を進められたい。

企業会計決算審査特別委員会報告書（抜粋）

1. 審査の結果 採決の結果、上水道事業会計、寄簡易水道事業会計及び下水道事業会計ともに、賛成全員により認定すべきものと決定しました。
2. 審査の内容 副町長、環境上下水道課長及び担当職員出席のもと、説明を受け、質疑を行い慎重に審査しました。

寄簡易水道事業会計及び下水道事業会計は、営業運転資金に充てるため、他会計からの借入金で補填しているが、赤字経営のため、2企業会計の経営については、審議会へ諮問し、今後の水道使用料及び下水道使用料のあり方等について町民や議会へ定期的に報告されたい。